

JB Customer Report カスタマーレポート

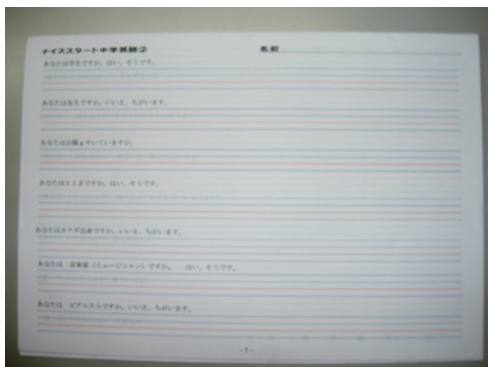


岐阜県内で、実際に機械をご導入いただいたお客様の「生の声」をご紹介します！ 取材：営業部 営業企画支援課

オリジナル問題集をオルフィスで印刷 作業効率がぐーんとあがりました!!

川口学園 様

岐阜県内で学習塾を運営している川口先生に
2010年4月に導入したORPHIS Xの感想を伺いました。



赤が少し入ってもコストはモノクロと変わらない

学習塾を運営していますが、使用用途としては、町内の方への印刷サービス問題集などのオリジナルの教材作りをしています。

オルフィスの良い所は、従来の印刷機と比較して、両面印刷、ページソート、小冊子印刷、オフセット排紙機能が便利なところですね。賞状などの厚紙も印刷できますし、封筒やハガキ印刷にも対応しているので、今では月謝袋を名前入りで印刷することが可能になりました。いろんな紙に印刷できるので、内製化にも繋がれるのが良いですね。



◀学習プリントは黒・赤・青色を使い分けて作成

また、少枚数でもランニングコストを気にしなくていいので1枚でも気軽に印刷することができます。オリジナルの問題集を作成しているため、何度も細かな修正をしますが、確認の度に印刷をするので助かりますね。同じ問題集でも生徒のレベルに合わせて修正したりとオルフィスを活用して作成しています。

オルフィスでの印刷では、市販の薄い用紙だと裏抜けが少し気になりますね。特にモノクロで両面印刷した場合の抜けが気になっていたのですが、これはシアン単色で印刷する事で解決しました。それを利用して、今ではシアン単色の書き順の問題集を自作しています。学校で利用されているような作文用紙や練習プリント(緑の単色)などに似たものなのですが、少しでも学校の雰囲気近づけられたらと思っています。



試行錯誤しながら気軽に印刷できます



営業担当者の声

川口学園様ではPCから周辺機器まで全て弊社からご販売させて頂き、又、機器に対する忌憚のないご意見を頂戴し、大変お世話になっています。これからも川口先生の期待にお応え出来るよう、色んな印刷物をご提案させていただきます。

営業担当：三ッ岡 大輔 P